

宅子港別線  
烏樹林別線  
樹林頭別線

宅子港埠  
烏樹林埠

編入ト共ニ本埠別ノ内宅子港埠ヲ改修セルモノナリ

烏樹林埠ヲ

樹林頭埠ヲ

第二節 工事概要

一、工事

本洲新設事業ハ前述ノ如ク、本島重要農業地帯タル、臺南州平野ノ大部分ヲ占ムル。北ハ濁水溪ヨリ南ハ臺南市ニ至ル二十三里、東西八里、新豐、新化、會文、北門、新營、嘉義、斗六、虎尾、北港、東石ノ十郡四十五街庄ニ亘ル廣袤タル農耕地中從來灌溉水利ノ便ナク、旱魃ト排水不良ニ惱ミツツアル者天田、蔗園其ノ他ノ土地十五万甲歩ノ地ニ適切ナル灌溉排水ノ設備ヲ爲ス目的ヲ以テ計畫セラレタルモノナリ。

灌溉、排水施設工事ハ水源ヲ(一)會文溪水、官田溪水ヲ濬溜スル官田

溪貯水池及(二)濁水溪ノ二ニ求メ、給水路ニ幹線、支分線ヲ開築シ、及在來圳路ヲ利用シテ全事業區域十五万甲ノ地ニ恰ク灌溉用水ヲ供給スル設計ノ下ニ施工シ、排水施設ニ就テハ要所ニ、排水路ヲ掘鑿スルト共ニ、在來排水路ノ改修ヲモ行ヒ、又海岸地方適所ニ潮止堤防ヲ築造シテ土地ノ惡水排除ヲ充分ナラシメ、一面鹽分ノ浸潤ヲ防遏シ、新耕地ヲ開拓スル設備ヲ爲シ、尙各施設及之ニ附屬スル各種構造物、分水門、給、排水門、落水工、水路橋等ハ組合ニ於テ直接施行シ、給水路、支分線ヨリ各耕地ニ至ル給水路即チ中、小給水路ハ組合指導下ニ給水單位區域内(後記給水ヲ參考)ノ組合員ヲ以テ組織スル實行小組合ヲシテ各之ヲ施行セシムルノ計畫ナリ。

而シテ其ノ全灌溉、排水區域十五万甲ノ中、北港溪以北ノ區域五二、〇〇〇甲ハ濁水溪ヲ以テ給水シ、北港溪以南ノ區域九八、〇〇〇甲ノ地ハ貯水池ヨリ給水スルモノニシテ、之ヲ灌溉系統ニ分チテ諸施設ノ梗概ヲ左ニ通記セムトス。

A、水源施設

濁水溪系 會文溪上流。大壩築水ヲ新化灣、橋西庄、荖寮宅ニ於テ取入レ烏山嶺ニ鑿造ヲ掘鑿シテ官田溪ノ上流ニ導水スルト共ニ、會文溪。官田庄。烏山嶺ニ於テ官田溪ヲ堰キ止メ、同溪谷ヲ利用シテ灌溉狀ノ大貯水池ト爲シ(其ノ形狀ニ依リ珊瑚礁ノ名アリ)同溪流域ニ於ケル雨水ト共ニ蓄溜シ必要ニ應ジテ給水スルモノナリ。

即チ

「會文溪取入口」 最大取入可能水量 一、八〇〇立方公尺

「烏山嶺隧道」 一、八〇〇立方公尺

「貯水池壩堤」 工法 堰築敷地上ノ第四紀層ヲ第三紀

三紀層迄切り取り中心ニ鐵筋コンクリートト「コーア」ヲ

施シ「セシハイドロリックフェルタ

ム」式ニヨリテ築造ス

堰築ノ高さ 一八三尺(壩高二三〇尺)頂線延長

七〇〇間、同幅 三〇尺

堰線幅 一、〇〇〇尺

貯水能力 五十五億立方秒尺

滿水面積 一億一千平方尺

水 深 計畫滿水面ニ於ケル有效水深一四〇尺

送水口

堰堤地下ノ送水塔(内徑二八尺)及圓形水壓隧道(上流八五間、内徑二四尺、下流一八〇間、内徑九尺ノ二列ノ水壓管)ニヨリ吐口(プール)ニ落ス

同滿水溪系 洶水溪水ヲ同溪左岸斗六街林内ニ於テ二箇所ノ取入口ヲ新設シ、刺桐庄中國子ニ於ケル在來埤圳「鹿場課圳」ノ取入口ニ加工シ、以上三箇所ノ取入口ヨリ引水シ、溪水ノ自然流下ニヨリ直接西置ニ灌水スルモノニシテ、此ノ取入可能水量ヲ示セバ左ノ如シ

- 「洶水溪取入口」 林内第一取入口 最大取入可能水量 二〇〇〇立方秒尺
- 林内第二取入口 二〇〇〇立方秒尺
- 中國子取入口 二〇〇〇立方秒尺

三、給水施設

「給水給」 給水幹線(三線) 總延長 五、七、八〇間 (約二十四里)

支線(五十二線) 總延長 二、三、三、三〇間 (約二二〇里)

在來圳路ヲ改修シタル別線ヲ含ム

給水分支線(一四六線) 總延長 四〇、八、八〇間 (約八九里)

甲、小給水給 總延長 一、八、〇二里餘 (實行小組合施行)

(1) 貯水施設

(a) 北幹線 最大流水量 二、〇、四、二立方秒尺

貯水池蓄水ニ附屬スル支線(一九線)分線(五一線)及別線(九線)ヨリ成リ、北港溪以南ノ區域五六、〇〇〇甲ノ土地ニ供給シ、未歸ハ北港溪暗渠ニヨリテ獨幹線ニ接續シ、時ニ應ジテ獨幹系區域ノ一部ニ給水シ或ハ之ヨリ受水スルモノトス

(b) 南幹線 最大流水量 七、四、六立方秒尺

貯水池以南ノ區域四二、〇〇〇甲ニ給水スル給水幹線ニシテ、之ニ屬スル支線(五線)分線(四六線)及別線(一線)アリ

(2) 海水漢系

(A) 濁幹線 最大流量 一、五〇〇立方秒尺 平水一、四二〇立方秒尺  
濁水漢水ヲ本幹線ニヨリ附屬スル支線(一七線)分線(四九線)  
及別線(一線)ニ分水シ、北港漢以北五万二千甲ヲ灌漑シ、末端  
ハ北幹線ト結ブモノ

「排水路」 排水路 百三十五線 總延長 四二二〇間 (約一六〇里)

中小排水路 總延長 三三〇〇間 (約一三六里)

(實行小組合施行)

右ノ排水路ヲ布設シテ、全區域内ノ各作物ニ對シ、排水ヲ良好ナラ  
シメ、各々其ノ地方ニ於ケル連續三日間ノ最大雨量ヲ三日間以内ニ  
排除スル計畫ニシテ、小排水路ハ五十甲單位ノ作物區ニ一條宛ヲ鋪  
ズルモノトス。

「潮止突防」 潮止突防 總延長 五三、三八〇間 (二四里)

二、工事經過

大正九年工事ニ着手スルヤ、專業圖滑ニ進捗シ、給、排水路ノ掘鑿、  
改修、貯水池施設亦順調ニ進ミツ、アリシガ、同十二年九月一日ノ關  
東大震災ハ、財界ニ大打撃ヲ與ヘ、恣イテ組合專業資金ノ調達ニ支障  
ヲ與シ、據定ノ工程ヲ進ムルコト不能ニ陥リタルヲ以テ、工事期間ヲ  
四箇年延長シテ、十箇年繼續專業トシ、大正十八年度(昭和四年度)  
迄ニ完成ス可ク改訂シ、銳意專業ノ進行ニ努メタル結果、大正十三年  
度ヨリ昭和二年度ノ間ニ於テ、濁水漢ヲ水源トスル北港漢以北ノ區域  
五二、〇〇〇甲ニ對スル諸般ノ給、排水施設ヲ完了シ、完成部分ヨリ  
試験的ニ排水シ、一方菅文漢ヲ水源トスル北港漢以南區域九八、〇〇〇  
〇甲ニ對スル諸施設モ逐次完成シ、昭和五年三月本州主要橋梁物トナ  
タル、官田換貯水池施設ノ竣工ヲ俾尾トシテ本州ノ新設工事ヲ完成ス  
ルニ至レリ。

第三節 計畫當初ニ於ケル灌漑面積及給水

一、灌漑面積